

ふくさき

議会だより

第149号

平成31年
2月7日

兵庫県福崎町議会



12月定例会 … 2

委員会報告 … 9

臨時議会 … 12

一般質問 … 13

写真：伊勢大神楽

第482回
定例会

撤去支援事業補助金など

補正予算を可決

12月定例会は12月7日に招集され、20日までの14日間の会期で開きました。今定例会では、町長から、平成30年度一般会計補正予算や、各種施設の設置及び管理に関する条例などの議案17件が上程されました。

また、民生まちづくり常任委員会から意見書案1件が上程されました。

慎重審議の結果、全て全員賛成で原案のとおり可決しました。

一般質問は12月18日、12月19日に行われ、6議員が町政全般にわたり質問しました。

小・中学校の全普通教室と
特別支援教室にエアコン設置へ

平成30年度当初予算で小学1・2年生と中学3年生の普通教室への空調設備設置の設計予算を計上し、設計が進められていましたが、予算補正により設計予算を増額し、新たに設置工事のための予算を追加しました。

議員

いつもの設置を見込んでいるのか。

学校教育課長

夏までの設置を目標としていますが、全国で同様の動きとなっているため、夏に間に合わない可能性もあります。

議員

対象となる教室数は。

学校教育課長

中学校2校と小学校4校の合計で78教室です。

議員

低層の教室と高層の教室では体感温度も異

なる。各教室に温度計

を設置して温度管理をすべきでは。

教育長

暖房に関しては各教室に温度計を設置して温度管理をするという校内規定を作っておりますので、その規定に基づいて温度管理はさ

補正予算の主な内容

空調設備整備関連（町内の小学校・中学校） （工事費、設計委託料等）	4億1120万円
文珠荘外壁・屋上修繕費（工事費等）	4000万円
危険ブロック塀等撤去支援事業補助金	300万円
駅前妖怪装置設置関連工事費（追加分）	940万円

れていくものと思っています。

ではないか。

議員

教室内の温度管理において、窓の部分の影響は大きい。カーテンを設置するなど、遮熱についても検討すべき

学校教育課長

全てに対応しようとするれば多額の費用が必要となりますので、窓については今後の長寿命化改良計画の中で検討していきます。

学校空調設備整備工事・文珠荘修繕費・危険ブロック塀等

4億9340万円の

文珠荘の外壁と屋上を改修

議員

工期はいつまでを予定しているのか。

健康福祉課長

工期は平成31年3月末までです。

議員

今後の計画は。大規模改修も必要では。

健康福祉課長

経年劣化により傷んでいる箇所は多いのですが、改修工事の財源は町の一般財源となるため、優先順位をつけて計画的な修繕を実施していきたいと考えています。

危険ブロック塀等の撤去を一部補助

議員

危険ブロック塀等撤去支援事業補助金はその程度の件数を見込んでいるのか。

まちづくり課長

1件あたり最大20万円の補助となり、今回の補正予算では15件の申請を見込んでいます。

議員

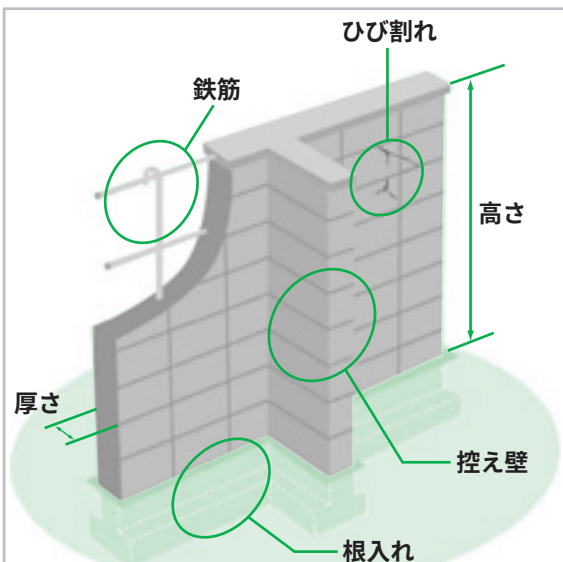
対象物件の把握はできているのか。

まちづくり課長

通学路にある危険ブロック塀等は町内で31箇所ですが、町内全体については把握できておりません。

議員

個人の負担割合は。



危険なブロック塀

1. 高さが2.2mを超えている
2. 厚さが10cm以下
(高さが2m以上なら15cm以下)
3. 控え壁がない
(高さが1.2mを超える場合)
4. コンクリートの基礎がない
5. 傾き、ひび割れがある
6. 鉄筋が入っていない

図は国土交通省HPから引用

まちづくり課長
対象工事費のうち、国が3分の1、県と町が6分の1ずつ、個人の負担は3分の1です。
(30万円以下の場合)

及び管理に関する条例を制定

駅前観光交流センター

議員

指定管理者との契約
期間は何年くらいを想
定しているのか。

地域振興課長

現在のところ、5年程度を検討しています。

議員

指定管理料について
はどのように考えてい
るのか。

技監

2つの観光交流センターは公共性が高く、町が運営した場合でも人件費、維持管理費等は発生するため、指定管理料での対応を検討しています。

大庄屋三木家の主屋以外の部分と辻川界限歴史・文化館（旧辻川郵便局）は宿泊業がメインになりますので、指定管理料はゼロ、自主運営を基本としています。

ただくことになります。

駅前広場

議員

交流広場で集会、演説、地域の活性化に資する催し等をする場合の利用料金の考え方は。

まちづくり課長

交流広場の面積は2

030m²で、さるびあドームとほぼ同じです。営利目的でさるびあドーム全体を借りた時の料金が1日2万円です。ので、交流広場も同じ基準としています。一部を借りる場合は10m²あたり100円とし、1件あたりの最低利用料金は千円としています。

議員

指定管理者に管理させるのは交流広場だけか。交通広場はどうするのか。

技監

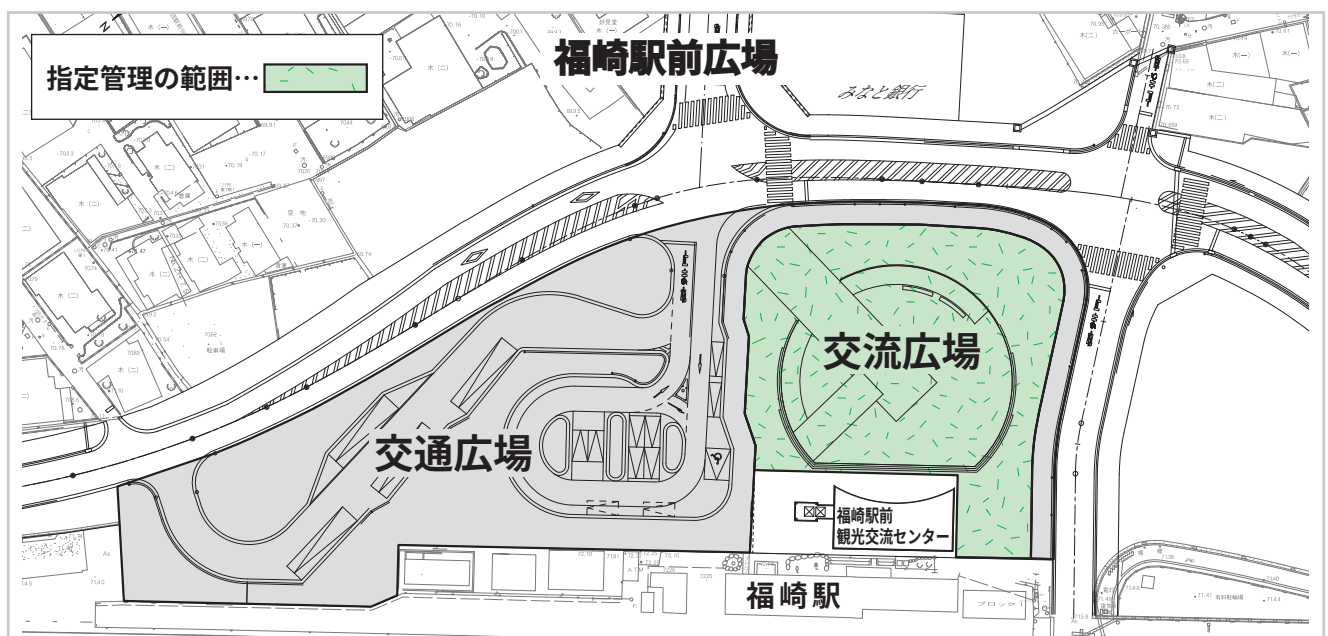
観光交流センターと交流広場は一体のもので、指定管理者に一体的に運営させる方がより充実した運営ができるのではないかと考えています。交通広場は道路としての利用形態ですので、町が管理することを考えています。

議員

歩道上でのライブ演奏、チラシ配布など、いろいろな利用が考えられるが、届け出の有無についてはどうか。

まちづくり課長

ライブ演奏は交流広場で、面積に依じて利用料金が必要になります。駅前広場の歩道上での宣伝カーを用いない街頭演説、ビラ配りについては、歩行者の通行を著しく妨げない範囲であれば許可は不要と考えています。



駅前観光交流センター
駅前広場
辻川観光交流センター
辻川界限歴史・文化館
大庄屋三木家住宅

各施設の設置

辻川観光交流センター

議員

開館時間を10時から18時までとしているが、観光客の利用を考慮すると早めに開館したほうがいいのでは。

技監

規則では、指定管理者が必要に応じて柔軟に対応できるようにしております。しかし、開館時間を長くすればするほど維持管理経費はかかりますので、慎重な検討をいたします。

議員

トイレは24時間使用できるのか。

技監

辻川観光交流センターには道の駅の機能を持たせるといことで、24時間使用できるように考えています。

大庄屋三木家住宅

議員

主屋以外の文化財を含む部分で宿泊等の事業を指定管理者が行うことが予定されているが、そのための改修はどのようなものか。

社会教育課長

宿泊施設とレストランとして利用したいとの提案ですが、県の指定文化財ですので、今後、県の文化財課等との協議が必要です。許可なく工事が行われることはありません。

議員

指定管理者が運営して赤字が出た場合は町が負担するのか。

社会教育課長

町は負担をしません。指定管理者の経営努力で経営改善がはかれることとなります。

議員

三木家は敷地全体が文化財としての意味合いを持つ。将来にわたって、希望する人は、宿泊や飲食等をしなくても主屋以外の部分を見学できるのか。

社会教育課長

詳細な部分は検討中ですが、見学者が主屋以外の部分に立ち入れないということは考えていません。

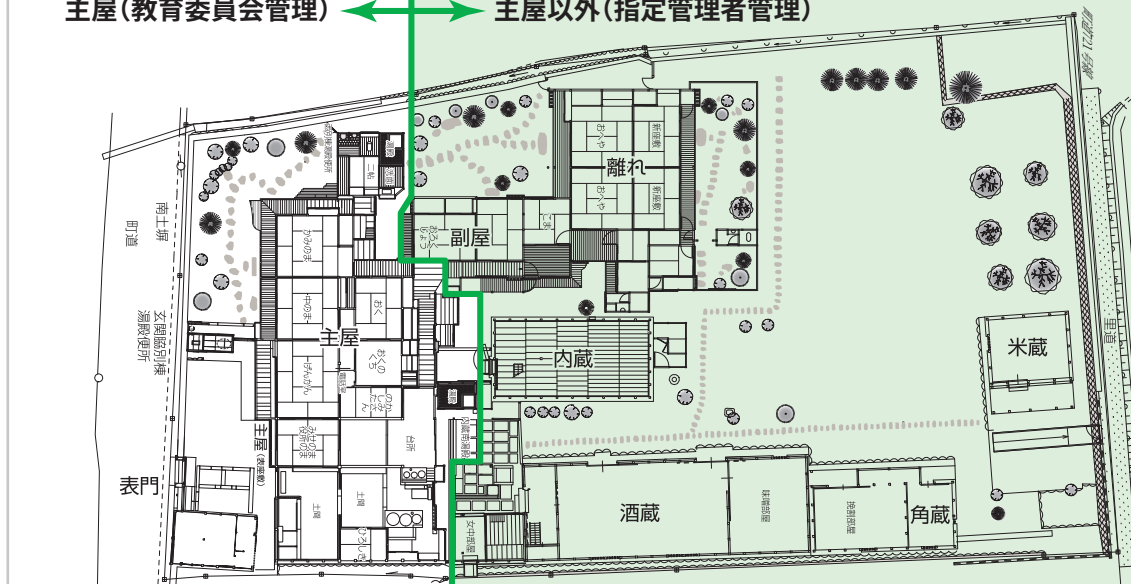
辻川界限歴史・文化館 (旧辻川郵便局)

議員

開館時間は終日、無休となっている。辻川観光交流センターが開いていない時間帯の観光の問い合わせには対応してもらえるのか。他市町でも、ホームページで紹介されている窓口が役場の平日の開庁時間という例がある。

三木家住宅の管理範囲

主屋(教育委員会管理) ←→ 主屋以外(指定管理者管理)



技監

観光情報の提供はあ

くまでも観光交流センターでと考えています。

福祉医療費助成条例を改正

未婚のひとり親家庭

に対して寡婦等との不

均衡を是正するため、

福祉医療における市町

村民税所得割額の算定

等において、未婚のひ

とり親を地方税法上の

寡婦、または寡夫とみ

なして税額を計算する

もの。

健康福祉課長

福岡市はすでに全て

の方に町単独事業で助

成をしておりますので

大きくは影響しません

が、重度障害者の方に

ついては影響があります。

議員

対象者の把握はでき

ているのか。

議員

条例施行によりどの

ような影響があるのか。

健康福祉課長

戸籍を調べないと把

固定資産評価審査委員会委員

尾上定信氏の再任に同意



住所

福岡市大貫

任期

平成30年12月20日から

3年間

豆知識

固定資産評価審査委員会委員とは

固定資産課税台帳に登録された評価額に対する不服申し立てがあった場合に評価額の審査、決定を行います。

町長が議会の同意を得て任命します。非常勤で、任期は3年です。

豆知識

未婚のひとり親家庭とは

婚姻によらないで生まれた子を持つひとり親。

寡婦等とは

配偶者と離別または死別し、再婚していない独身者のこと。

握できませんが、その権限を与えられておらず、把握はできておりません。対象者自ら申請をしていただく必要があるため、丁寧な周知を心がけていきます。

防災・減災に資するインフラ整備促進のための財源確保等
具体的な対策を求める意見書を提出

近年、全国的に豪雨や地震による大規模災害が頻発している。さらに、南海トラフ地震の発生確率が70～80%に引き上げられるなど、大規模災害はいつ起きてもおかしくない状況にあり、防災・減災に対する取り組み、特に「事前防災」と言われる取り組みを急ぐ必要がある。

災害被害の軽減、災害後の経済活動の迅速な復旧につながる「事前防災」の取り組みをより一層強力に進めるため、県議会と歩調を合わせ、意見書を提出する必要がある。



民生まちづくり
常任委員長
前川 裕量

〈意見書要旨〉

1. 発生確率が高まる南海トラフ地震や山崎断層帯地震などの大規模地震に備えた「事前防災」の観点から、対策に必要な予算措置を講ずること。
2. 平成30年7月豪雨、台風第21号など、激甚化・多発化する災害を踏まえ、防災事業を計画的に実施していくため、治水対策、土砂災害対策、道路防災対策等に必要な予算措置を講ずること。
3. 災害時の機能保全、安全性確保の観点からも、社会基盤施設の老朽化対策や適正な維持管理に必要な予算措置を講ずること。
4. 「国難」をもたらす巨大災害に備え、発災後の救援支援活動への支障や社会経済活動の機能不全などを回避するために必要となる強靱な道路ネットワークの整備を促進すること。

第482回福崎町議会定例会提出議案と審議結果

(町長提案分)

番 号	件 名	審議結果
議案第56号	福崎町固定資産評価審査委員会委員の選任	賛成全員 同意
議案第57号	福崎町特別職に属する常勤の職員の給与に関する条例及び福崎町議会議員の議員報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例	賛成全員 可決
議案第58号	福崎町一般職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	
議案第59号	福崎町駅前観光交流センターの設置及び管理に関する条例の制定	
議案第60号	福崎町辻川観光交流センターの設置及び管理に関する条例の制定	
議案第61号	福崎町辻川界限歴史・文化館の設置及び管理に関する条例の制定	
議案第62号	大庄屋三木家住宅の設置及び管理に関する条例の制定	
議案第63号	福崎駅前広場の設置及び管理に関する条例の制定	
議案第64号	福崎町福祉医療費助成条例の一部を改正する条例	
議案第65号	平成30年度 福崎町一般会計補正予算（第2号）	
議案第66号	平成30年度 福崎町国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）	
議案第67号	平成30年度 福崎町後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）	
議案第68号	平成30年度 福崎町介護保険事業特別会計補正予算（第2号）	
議案第69号	平成30年度 福崎町水道事業会計補正予算（第1号）	
議案第70号	平成30年度 福崎町工業用水道事業会計補正予算（第1号）	
議案第71号	平成30年度 福崎町下水道事業会計補正予算（第1号）	
議案第72号	福崎町道路線の廃止及び認定	

(委員会提案分)

意見書案第1号	防災・減災に資するインフラ整備促進のための財源確保等具体的な対策を求める意見書	賛成全員 可決
---------	---	---------

＊定例会の出席状況＊

議席番号・議員名 会 議 名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		松岡秀人	柴田幹夫	三輪一朝	北山孝彦	前川裕量	河嶋重一郎	木村いづみ	山口純	牛尾雅一	富田昭市	小林博	石野光市	城谷英之	高井國年
出席の状況	本会議1日目（12月7日）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	本会議2日目（12月10日）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	総務文教常任委員会（12月11日）	○	—	○	—	—	—	○	—	○	—	—	○	○	○
	民生まちづくり常任委員会（12月12日）	—	○	—	○	○	○	—	○	—	○	○	—	—	○
	福崎駅周辺整備対策特別委員会（12月13日）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	ごみ処理計画検討特別委員会（12月13日）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会運営委員会（12月13日）	—	—	—	—	○	○	—	○	○	○	○	—	—	○
	本会議3日目（12月18日）	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○	○	○	○
	本会議4日目（12月19日）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	議会運営委員会（12月19日）	—	—	—	—	○	○	—	○	○	○	○	—	—	○
	本会議5日目（12月20日）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

＊閉会中の委員会出席状況＊

議席番号・議員名 会 議 名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
		松岡秀人	柴田幹夫	三輪一朝	北山孝彦	前川裕量	河嶋重一郎	木村いづみ	山口純	牛尾雅一	富田昭市	小林博	石野光市	城谷英之	高井國年
出席の状況	総務文教常任委員会（10月23日）	○	—	○	—	—	—	○	—	○	—	—	○	○	○
	民生まちづくり常任委員会（10月24日）	—	○	—	○	○	○	—	○	—	○	○	—	—	○
	議会運営委員会（11月15日）	—	—	—	—	○	○	—	○	○	○	○	—	—	○
	福崎駅周辺整備対策特別委員会（11月15日）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	総務文教常任委員会（11月27日）	○	—	○	—	—	—	○	—	○	—	—	○	○	○
	民生まちづくり常任委員会（11月28日）	—	○	—	○	○	○	—	○	—	○	○	—	—	—
	議会運営委員会（11月30日）	—	—	—	—	○	○	—	○	○	○	○	—	—	○
	福崎駅周辺整備対策特別委員会（11月30日）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠	○	○	○	○
	議会広報常任委員会（12月20日）	○	○	○	○	—	—	○	—	—	—	—	○	—	○
	議会広報常任委員会（12月27日）	○	○	○	○	—	—	○	—	—	—	—	○	—	—
	議会運営委員会（1月15日）	—	—	—	—	○	○	—	○	○	○	○	—	—	○
	議会広報常任委員会（1月21日）	○	○	○	○	—	—	○	—	—	—	—	○	—	○
	議会広報常任委員会（1月28日）	○	○	○	○	—	—	○	—	—	—	—	○	—	○
	議会広報常任委員会（1月30日）	—	○	—	—	—	—	—	—	—	—	—	○	—	—

注1 「○」は出席、「欠」は欠席です。

注2 委員会の出欠については所属する委員のみ表示しており、「—」の委員は出席の必要はありません。

注3 高井議長は、総務文教常任委員会以外の委員会にはオブザーバーとして出席します。

学校施設等長寿命化計画策定に向けて

福崎町の教育関連施設（小学校4校、中学校2校、認定こども園4園及び給食共同調理センター1施設）は、昭和40・50年代に建設された建物が多く、耐震化の対応はされていますが、建物自体の老朽化が進み、大規模な改修が必要な状況となっています。

とりわけ学校施設は、子どもたちが集い、学び、生活する場であるだけでなく、地域の方々にとっても地域コミュニティの場であり、災害時には防災拠点や避難所としての役割を担う重

要な施設です。

各学校とも経過年数に応じた劣化が見られ、一部の施設には、屋上防水シートのはがれや外壁の塗膜のはがれ、鉄部の腐食等、早急に対策が必要な箇所もあります。

このため、学校施設等の維持管理・更新を計画的、かつコストの削減と平準化を図りながら進めるため、「学校施設等長寿命化計画」の策定を目指しています。

【学校施設の目指すべき方向】

- 第1 「安全・安心であること」
- 第2 教育環境の質的向上
- 第3 地域の拠点化
- 第4 計画的・効率的な施設改修

現在、コンサルタントに調査・設計の業務を委託すると共に、議会議員、教育委員会委員、校長会やPTAの代表を委員とし、副町長を委員長とする「学校施設等長寿命化検討委員会」が設けられ、計画策定に向けた協議が進められています。

ふるさと応援寄附金

平成29年度は1,100件、4,000万円を超える寄附がありましたが、平成30年度は10月末現在で243件、680万円余りと大きく減少しています。

これは、「返礼は寄附の3割以内で、資産性のある物・高額品の廃止」「地場産品に限る」

という総務大臣の通知による影響とのことです。

福崎町の魅力をよりアピールするため、新たに妖怪プラモデル、陶製の花器等が返礼品に加えられました。

委 員	委 員	委 員	委 員	委 員	副 委 員 長	委 員 長
三 輪	松 岡	高 井	城 谷	牛 尾	石 野	木 村
一 朝	秀 人	國 年	英 之	雅 一	光 市	い づ み



陶製の花器



天狗のプラモデル（完成品）

危険ブロック塀等撤去助成事業 創設

大阪府北部を震源とする地震によるブロック塀の倒壊事故を教訓とし、地域住民の避難経路を確保するため、危険なブロック塀等の撤去に要する費用について補助を行う制度が創設されたとの報告を受けました。

補助対象となるのは危険ブロック塀等の全部を撤去する工事についてのみで、その後、新築するなどの工事については対象外となります。

悲惨な事故が繰り返し起こらないよう、制度の周知により危険箇所が減少することを願っています。

対象となる危険ブロック塀等

※以下の全てに該当する必要があります。

- ・ 個人住宅等にあるコンクリートブロック塀、れんが造や石造の塀
- ・ 道に面しているもの
(専用通路や敷地内の通路を除く)
- ・ 高さ80cmを超えるもので、建築基準法に適合しない項目があるもの、その他老朽化及び損傷により町長が危険と認めるもの

個人住宅への補助金の額

対象工事費の2/3の金額、かつ限度額20万円のどちらか低い額
(補助金額の例：35万円の工事の場合20万円、15万円の工事の場合10万円)

中間管理機構による 農地集積の取り組みは

行政視察報告

農地中間管理機構及び6次産業化の取り組みについて、委員会としての見識を深めるため、11月1日から11月2日に山口県長門市と山口県萩市を行政視察しました。

山口県長門市は、農地の利用集積に関する基本方針を策定し、「一市一農場」構想を掲げて農地中間管理機構による農地集積に取り組みられています。また、新規就農者への育成にも積極的に取り組みされていることから、農地集積及び6次産業化の取り組みについての説明を受けました。

山口県萩市は、農産物の生産体制の強化と効率的かつ安定的な経営体づくりのために集落営農法人を中心とした取り組みを進められており、集落営農の法人化及び6次産業化の取り組みについて説明を受けました。

今後に向けて

委員会としては視察で得た成果を活かし、福岡市の農業の活性化に資するため、行政とともに様々な知恵を絞って取り組んでいきたいと考えております。

委員長	前川 裕量
副委員長	山口 純
委員	河嶋 重一郎
委員	北山 孝彦
委員	小林 博
委員	柴田 幹夫
委員	富田 昭市

信号設置の要望を強化

委員長 小林 博
副委員長 城谷 英之

交通量調査を実施

かねてから福崎駅前の信号設置については要望を行っているところですが、公安委員会からは「完成後の状況を見て判断する」との回答を受けているとのこと。しかし、完成を待たなくても交通量が多いのは明らかであるため、交通量調査を実施し、信号設置の要望を強化していくとの報告を受けました。

福崎駅前は大型工事が続いており、住民の安全の観点から信号設置は不可欠であると考えています。委員会としても引き続き信号設置の要望を続けていきます。

工事の進捗状況は

福崎駅周辺整備事業は、全体としては順調に進捗しているが、一部工事において工期変更が生じたとの報告を受けました。

平成30年度に相次いだ台風被害などの自然災害により資材の調達に難航したことなどから、辻川観光交流センターの完成時期については2カ月程度遅れ、平成31年3月末となるということです。

主要工事の完成予定

・福崎駅前交通広場	3月末
・福崎駅前交流広場	8月中旬
・福崎駅前観光交流センター	3月末
・辻川観光交流センター	3月末

神崎郡次期ごみ処理計画検討委員会の進捗状況

委員長 前川 裕量
副委員長 山口 純

ごみ処理施設候補地の公募結果 (5/1～9/30までの期間)

福崎町1地区
市川町1地区

神崎郡ごみ処理施設建設用地選定委員会の 正副委員長選出

委員長
兵庫県立大学環境人間学部教授 山村 充氏
副委員長
姫路土木事務所まちづくり参事 植田吉則氏

自然災害発生リスク、敷地の状況の把握と候補地の現況、施設建設のための財政、周辺環境の評価項目等について協議し、応募があった2か所、各町から抽出した建設可能地3か所の計5か所の候補地を現地確認されました。平成30年度末をめぐりに、中播北部行政事務組合管理者及び神崎郡の各町長へ評価結果を報告するということです。

第481回 臨時会

第481回臨時会は11月15日に招集されました。

今臨時会では、議会の委任による専決処分
の報告について（車両の物損事故にかかる損

害賠償の額を定め和解すること）と工事請負
契約についてなど、議案3件の審議を行いました。

工事請負契約について

工事名称

町営住宅駅前団地建替工事

契約金額

4億2444万円

工期

10月31日まで

契約の相手

平錦建設株式会社（姫路市）



完成予想図

工事名称

新町大井堰災害復旧工事

契約金額

9180万円

工期

3月29日まで

契約の相手

株式会社平野組（姫路市）



被災した新町大井堰

第481回 福崎町議会臨時会提出議案と審議結果

（町長提案分）

番 号	件 名	審議結果
報告第9号	議会の委任による専決処分の報告（損害賠償の額を定め和解すること）	報告及び質疑
議案第54号	工事請負契約（町営住宅駅前団地建替工事）	賛成全員 可決
議案第55号	工事請負契約（新町大井堰災害復旧工事（1001/025・1002/025））	

＊出席状況＊

議席番号・議員名		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
会 議 名	出席の状況	松岡秀人	柴田幹夫	三輪一朝	北山孝彦	前川裕量	河嶋重一郎	木村いづみ	山口純	牛尾雅一	富田昭市	小林博	石野光市	城谷英之	高井國年
		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

注1 「○」は出席です。

ここが聞きたい

一般質問

6人の議員が町政を問う！

「一般質問」は公の場である議会で行政全般について町長の考え方や町政をただし、議員自らも政策提言を行い政治姿勢を明らかにする大切な場です。質問をする議員は町長に事前に質問内容を通告します。議員の質問（持ち時間）は45分間となっています。質問した議員が原稿を起こし「議会だより」に掲載しています。

通 告 の 内 容

①橋本町政について 三 輪 一 朝 ②自治会への補助金、交付金について ③人口減少時代の起債について	①歩道整備について 石 野 光 市 ②交通安全、防犯対策について ③前回質問事項について
①福崎駅周辺整備事業及び関連事業について 牛 尾 雅 一 ②まちづくりについて ③前回の質問について	①福崎駅周辺整備について 北 山 孝 彦 ②防災対策について ③人口維持対策について ④上下水道事業について
①消防団の活動について 城 谷 英 之 ②福崎町防災マップについて ③県道中寺北条線について ④学校教育について	①太陽光発電施設建設について 小 林 博 ②道路行政について ③教育と子育て支援について ④農林業政策について ⑤来年度予算編成について
①インフルエンザの予防接種について 木村いづみ ②子宮ガン検診受診率をあげるために ③一人親世帯への支援策について ④暑さ対策について ※当日病欠のため、一般質問は行われませんでした。	

橋本町長は厳しい財政状況の中 新年度予算をどうするのか

国・県の新年度予算を見ながら本町に反映したい



三輪 一朝

任期最終年の 橋本町政について

本町の新年度予算に反映したい。また、金融機関、商工会、市川町、神河町などと情報交換を行いながら、本町のみでなく神崎郡3町の個々の役割を検討することも重要と考えています。

本町の1戸当たりの住民負担額が大きく、大規模自治会は小さくなっているが、自治会ごとの1戸当たりの住民負担の差異が大きい制度について、差異を小さくする制度改定を行うべきではないのか。

問 町長は4年間の任期最終年を迎えられるが、厳しい財政状況の中、選択と集中が求められる行政需要のもとで、新年度予算にどう反映するのか。

自治会への補助金、 交付金について

問 町から各自治会への補助金、交付金が支出される制度がある。

町長

区長会等と調整し、より良い方向が出てくれば採用していきたい。

町長

現在、国・県で新年度予算を作っています。その方向性を見ながら

制度のうち、自治会ごとの人口、戸数規模に考慮した補助金、交付金の支出体系でないものは、小規模自治会

福崎町の補助金・交付金の例

1 「公民館の新築および増改築」 補助金：人口戸数規模対応型

建屋規模は各自治会で選択でき、建屋規模 自治会戸数規模と考えられる。

建屋面積により補助額が変化するので、自治会ごとの1戸当たり住民負担が均平化する構図。（補助額は最大500万円）

2 「自律(立)のまちづくり」 交付金：人口戸数規模対応型

自治会戸数規模に応じて交付される他、一律額、均等割額がある。

少人口自治会に手厚い制度設計。

基本事業	自由事業	
一律30,000円	均等割4割	世帯数割6割

3 「消防用小型動力ポンプ+軽四積載車」 整備補助金：人口戸数規模非対応型

補助額最大：事業費の1/3+75万円

自治会は半額程度となる200万円程度を負担。

ア) 自治会規模に関わらず、小型動力ポンプ+軽四積載車の採用が多いこと

イ) 小型動力ポンプ+軽四積載車から他の器材への選択の幅が小さいこと

ウ) 器材自体の価額幅が小さいこと

などの要素により、結果的に自治会規模の小さい自治会ほど1戸当たりの負担が重い。

例えば300戸と100戸の自治会では、1戸当たりの負担の開きが3倍。



牛尾 雅一

全小・中学校普通教室の エアコン設置のスケジュールは

直ちに全普通教室対象に実施設計を進めます

問 今夏の猛暑日における愛知県での小学生男児の熱中症事故を受け、町内の児童・生徒及びその家族はもちろん、早急なエアコン設置を求める声が全国的に大きくなり、その要望を受け、前回の9月議会で質問し、全普通教室のエアコン設置を求めました。国は国民の声に応えるべく、国民の生命を守るため緊急対応として空調設備更新の補助金を拡充し、エアコン設置の前倒しを地方自治体に促進した。今回、当町は補正予算を計上され、感謝する。当町のエアコン設置の具体的なスケジュールと進捗状況は。

学校教育課長

今議会にて補正予算成立後、現在、小学1・2年生及び中学3年

生の普通教室を対象に行っている実施設計業務委託契約を直ちに全普通教室と特別支援教室を対象に変更し、実施設計を進めます。

南ランプ交差点の改良を

問 播但道福岡南ランプ交差点は自動車の交通量が多く、渋滞が慢性化しており、また東中の通学路でもある。交差点改良はどう図るのか。

まちづくり課長

北側歩道の境界ボックスを約1m北へ移動し、道路車線の有効幅員を1m拡幅します。これにより右折待ち車両があっても普通車なら追い抜け、渋滞が緩和できると考えます。



改良が進む南大貫の交差点



朝・夕渋滞が慢性化している
播但道南ランプ

南大貫の交差点に 信号設置を

問 南大貫の交差点は交通量が多く、過去に重大事故が多発している。今回、交差点改良でどうなるのか。

まちづくり課長

信号の設置要望を行
う中、公安委員会から



老朽化が進む辻川歩道橋

辻川歩道橋

「5差路の交差点採択は難しい」との指摘を受け、条件を整備し、引き続き信号設置を要望します。

問 辻川歩道橋は田原小学校の通学路だが、かなり老朽化しており、また、高さが低く秋祭りの屋台運行の支障となっている。安全性を点検すべきでは。

まちづくり課長

現在、福岡町道路橋定期点検を実施しており、橋梁点検の結果を受け、必要な修繕予算を要求します。

月見橋

問 月見橋は、市川町南部からJR福岡駅方面へ向かうときや、山崎地区等の方々が辻川方面へ来られる時に自動車や自転車を利用されているが、幅員が狭く自動車1台の通行がやっとの状態である。橋に横付けする形で、自転車・歩行者の通行路の増築を求めるが。

まちづくり課長

平成24〜26年度に実施した長野橋橋側歩道橋は8600万円を要しました。月見橋は橋長が倍以上で橋脚も大きく、2億円を超える工事費が必要となり、財政的に実現は困難です。橋梁の長寿命化を図り、駅へのアクセス道路整備を引き続き検討します。

本年度作成予定の 福岡町防災マップの進捗状況は

わかりやすく改訂し 平成31年度中に行いたい



城谷 英之

問 福岡町防災マップはいつ製作したのか。また、その当時の基準と今の基準は変わっていないのか。

は6月29日に指定されました。避難所としてある公民館などは災害対策基本法の改正により避難所の定義が明確化されたため、指定の見直しを検討します。

中寺北条線

まちづくり課長

平成26年に策定しました。水防法の改正があり、河川の浸水想定区域が「河川整備の目標とする降雨」から「想定し得る最大規模の降雨」を前提とした区域へと変更されています。土砂災害特別警戒地域

問 県道中寺北条線は、

加西市では道路が拡幅され、通学路であるためグリーンベルトとしてある。区長会からまた、行政懇談会等でも要望が上がっているはずだが、何か改善策はないのか。

まちづくり課長

区長会や行政懇談会でも拡幅の要望が出されています。西ヶ首池南のあたりの路肩の改良、草が伸びて見通しが悪くなっている所に防草シートの設置、里山防災林事業を活用し宮ノ池の南側山林のカブ部分の見通しをよくするため、竹林の伐



拡幅が望まれる県道中寺北条線

出動手当

採を実施いたします。効果を確認しながら、可能な対応をしてもらい、拡幅工事等は引き続き県に要望していきます。

問 福岡町消防団出動計画では、水防指令第2号、水防指令第3号

でしか出動手当は支給されないが、水防指令第1号でも自主出動して警戒にあたってくれている分団もある。出動手当、または、何ら

町長

かの形で補助することはできないか。

普通交付税の中に消防費があり、その中で常備消防と非常備消防に分かれています。その非常備消防費を元に出動手当等を配分させていただいています。消防団本部、またOBの方々が協議を重ねられ、現在の福岡町消防団出動計画が作られています。福岡町は小さいですけれども、自然災害等、危険な場所は多くございます。各地区、地形等が違いますので、出動範囲等、それぞれの役割は違ってくると思います。消防団本部、消防OBの判断を仰ぎながら決定をさせていただきます。

福岡町の未来

問 八千種小学校学習発表会（きらきら発表会）で、「町の幸福論〜福岡町の未来を思い描いて〜」を課題に発表

されていたが、町長の未来図はどのように考えておられるのか。

町長

10年後の基本は第5次総合計画であります。それを着実に邁進することが私の使命とっております。できまして子どもたちと話し合う機会があればと思っておりますし、子どもたちにも福岡町の文化を伝えていきたいと思っております。



石野光市

小・中学校のランドセル 通学カバンの重量の軽減策は

具体的に置いて帰っていいものを定めています

問 前回の質問で、ラ

ンドセル、通学カバンの重量の軽減対策について取り上げ、保護者、祖父母の皆様からも効果的な対策を早く実施してほしいとの声を聞いている。

学校ごとの具体的な対策は。

学校教育課長

小学校では、辞典、鍵盤ハーモニカ、絵の具、習字、裁縫セット、リコーダー、地図帳、社会科資料集、家庭科・音楽の教科書などは学校に置いて帰ってもよいとしています。細かいことは各学年で相談しています。道具類は各教室で保管しています。中学校では、資料集やファイル、辞書など、置いて帰ってもよい教

材を増やしています。

教員の議論や研究の中で、置き勉を前向きに考えることの重要性について認識は広まっていますが、学力向上、学力保証という面もあり、慎重な取組みとなっています。

歩道の拡幅へ

問 町内では、ほとん

どの歩道を自転車が行ける自歩道として、免許返納後、自身で外出する際、自転車に乗ったり、荷物を載せて歩かれたりする例もあるが、他の歩行者とのすれ違いなどに幅員が十分でない箇所がある。

問 秋、冬は早くから

交通安全、
防犯対策の推進

南について、転落防止柵のある所も含め、側溝への蓋掛けで改善できる箇所もあるが、対策は。

まちづくり課長

中道線の中国道より南は、店舗や駐車場の入口以外では転落防止柵が設けられているか、開渠になっているところも多くあります。現状のまま蓋掛けできる所は少なく、水路をやりかえる必要があります。

開発時には事業者の協力をお願いするとともに、さらに調査をいたします。

暗くなり、自動車等の

早め点灯がいられている。横断歩道のある交差点では横断中の歩行者を遠くから視認しやすいような道路照明がのぞまれる。未整備箇所の早期改善を。

まちづくり課長

道路照明は町内に約200か所あります。平成29年度から年間5

か所程度をLED化しています。1か所に30〜40万円必要です。国交省の基準では、歩道で5ルクス、交差点

で10ルクス程度と定め

られており、優先順位をつけて進めていきます。

幹線道路は早く

問 主要地方道の県道

三木六栗線でも横断歩道があつて道路照明がないところもあるが。

まちづくり課長

福岡町には143か所（交差点は1か所とする）の横断歩道があり、そのうち75か所が国・県道です。県に整備を要望していきます。



拡幅が待たれる歩道

駅前交差点に信号機設置を

交通量調査を実施 今後も警察へ働きかけを行っていきます



北山孝彦

問 県道田口福田線の駅前交差点は、踏切側から見ると大きくカーブとなっている。左右の確認が大変なうえ、以前に比べ車の速度が速くなっている。重大事故が起きてからでは遅いので、早急に信号機の設置が必要。公安委員会へ要望しているが、その後の協議は、

11月にも再要望を行っています。12月5日には交通量調査を実施し、と聞いています。信号機機の設置条件である、ピーク時の1時間当たりの交通量300台を超える結果が得られます。

11月にも再要望を行いました。県警本部からは交通量調査を実施し、と聞いています。信号機機の設置に向けて、警察への働きかけを行っています。

人口維持対策

問 兵庫県内で唯一人口が増える町として新聞報道されていたが、市街化調整区域では人口減少と高齢化が進み、空き家も目立っている。2045年に95・3%の人口を残せるよう市街化調整区域の規制緩和を進めるべきと考えるが。

兵庫県内で唯一人口が増える町として新聞報道されていたが、市街化調整区域では人口減少と高齢化が進み、空き家も目立っている。2045年に95・3%の人口を残せるよう市街化調整区域の規制緩和を進めるべきと考えるが。

まちづくり課長

市街化調整区域の人口維持施策として、県の特別指定区域制度の活用と空き家施策を中心に進めています。地

縁者区域の拡大のほか、人口減少が見られる6集落（加治谷、庄、福田、桜、西治、南大貫）を新たに新規居住者区

域として設定しました。また、290戸の空き

家所有者にアンケートを実施し、アンケートの結果、誰かに貸したい方13名、売りたい方32名、うち空き家バンクに登録したい、または興味のある方は30名でした。そのうち、空き家バンクに登録された方は4件で、実績は合計10件となりました。今後も空き家所有者からの相談に丁寧に対応し、空き家の利活用につながるようPRに努めます。

水道法の改正

問 先の臨時国会で改正水道法が可決され成立した。法律が施行されることで県の関与がより一層強くなり、町

が思っていない方向へ導かれるのではないかと、いうことを心配している。広域化に対する町の考えは。

上下水道事業管理者

この法律の施行により県の関与の度合いがどのようになるかは見通せませんが、水道基盤強化計画の策定に当たっては、あらかじめ市町等の同意が必要とされています。本町としては、経営統合は念頭になく、あくまで単独で経営を続けていくという考えで広域化の議論を進めてまいります。その中で、経営面で合理化に資すると思われるものについては、取り組みも視野に入れて検討していきたいと考えています。

住民生活課長

2018年8月に新規の信号要望として福岡警察署へ行っており、



駅前交差点



小林 博

太陽光発電所計画に町の対応は

環境維持に取り組んでいく

問 西治と矢口での太陽光発電所建設問題の

前回質問その後の経過は。

まちづくり課長

西治は業者を呼び指導しました。遅くとも

来春までに完全に水路整備をするとのことです。矢口での大規模計画は神谷・長野区と協議中と聞いています。

県にはまだ林地開発等の許可申請は出ていません。

問 業者が地元協議を進めるのに県との協議なしとは考えにくい。

予定地は土砂流出の心配がある。県条例では、地域環境との調和を図るため市町が必要な調整を行うとしている。

町の責任ある対応を求める。また、資料は公開で進めてほしい。

まちづくり課長

宅造規制区域であり、

景観規制など多くの課題があります。資料は公開です。

町長

地元の意見を聞きながら、町レベルでは厳しい姿勢で対応します。

道路用地の寄付

問 住宅建設でセットバック等がされ、道路

用地に寄付する意思がある場合の測量・分筆を町負担とする、開発

時の道路整備には道路機能を持たせる等、緊急車両の通行をはじめ、安全なまちづくりへの

取り組みを求める。

まちづくり課長

道路用地の寄付はケ

ースにより慎重に対応しています。開発は県・町の条例や規則に沿

って対応しています。

町長

具体的に取り組みます。規則化できると思います。

道路の危険箇所対策

問 道路の危険箇所対策への取り組み、危険

な幹線道路付近の生活道路は歩道と考えてはどうか。

まちづくり課長

予算の限界がありま

すが、現場に合わせた

道路整備

問 道路整備は要望が

多いが、着手の順序や条件は。

町長

区長会や議員要望、

それ以外についても、直接現地を確認し、財源も含めて調整してい

ます。

保育教諭の確保

問 認定こども園や学

童保育の職員確保に対し、福崎町の考え方は。

学校教育課長

福崎町は早くから整備に取り組んでおり、特別な対策は考えていません。国基準の緩和は影響ありません。

小学校の学級編成

問 5・6年生の学級

定員を減らしてはどうか。

教育長

関係者と協力し、要望を続けていきます。

学校管理

問 東中の水道が一時停止したとのこと。学校の施設管理はどうしているのか。また、給

食の異物混入が絶えないのはなぜか。

学校教育課長

月一回、定期的に点検しています。老朽施設は長寿命化計画の中で対応します。給食への異物混入はそれぞれ

原因は異なりますが、基本の徹底、意識を高く持ち続けるよう進めます。

農林業施策

問 農業、農地、山林

の果たす役割は大きく集落の存続にも関わる

問題。全集落を維持する総合計画に照らした

施策は。

農林振興課長

人・農地プラン、組合設立、担い手への集約後の援助、農地復元への補助などに取り組んでいます。

フォトニュース

長池に年々増えてきている白鳥



白鳥が長池（南田原と八千種、姫路市にまたがる）に数年前から飛来しています。首が長い形からオオハクチョウと思われます。幼鳥期は全体が灰白色。雌雄が子育てし、ヒナが成長すると家族群をつくり、越冬地の群れの中で家族が挨拶を交わす姿がみられます。

福崎町議会 会派一覧表

平成31年1月現在

会派の名称	所 属 議 員		
志政会	(会長) 城谷英之	(会計) 前川裕量	高井國年
政和会	(会長) 北山孝彦	(会計) 河嶋重一郎	松岡秀人
日本共産党 福崎町議会議員団	(団長) 小林 博	(政調会長) 石野光市	

無 所 属 議 員 (議席番号順)
柴田 幹夫
三輪 一朝
木村いづみ
山口 純
牛尾 雅一
富田 昭市

◆議会広報常任委員会

委員長	石野 光市
副委員長	柴田 幹夫
委員	北山 孝彦
委員	木村いづみ
委員	松岡 秀人
委員	三輪 一朝

編集後記

寒中お見舞い申し上げます。さて、今号では長池の白鳥をフォトニュースで紹介しています。福崎町には他にも種々の風物があり、皆様から写真の提供など歓迎しています。駅周辺整備が進み、福崎町の魅力を発信する駅前と辻川にそれぞれ観光交流センターなどの工事も進み、指定管理者との契約、開設も今後の日程として予定される運びとなりました。

末筆となりましたが、本年が皆様にとってより良い年となりますことを謹んでご祈念申し上げます。

石野 光市

題字応募のお礼

本紙が近く第150号を迎えることから町内の小・中学生の皆様には本紙の題字「ふくさき」の募集をしましたところ、関係者のご協力のもと、小学生453名、中学生254名の方から応募作品が寄せられました。編集委員一同大変うれしく、慎重に選考させていただきます。

ご応募いただき誠にありがとうございました。

いっそう多くの方に関心を持って読んでいただける議会広報をめざしますので今後ともよろしくお願いいたします。

表紙の写真

毎年11月初旬に国指定重要無形文化財「伊勢大神楽」が柳田國男・松岡家記念館事業として披露されています。

写真は昨年11月10日の柳田國男生家前でのものです。

次の定例会は3月4日開会予定

議会では、皆様の暮らしに関わる問題等を議論しています。議会の傍聴をしてみませんか。

ふくさき議会だより第149号
平成31年2月7日 発行

発行／兵庫県福崎町議会
編集／議会広報常任委員会
印刷／中井綜合印刷株式会社

福崎町議会へのお問い合わせ、ご意見ご要望は下記へ

〒679-2280 兵庫県神崎郡福崎町南田原3116-1
TEL (0790) 22-0560 FAX (0790) 22-2342
ホームページ：<http://www.gikai.town.fukusaki.hyogo.jp>

福崎町議会 で検索できます。

この広報誌は再生紙を使っています。